

## 令和2年度 小牧南小学校の教育

# 【校訓】 強く 正しく 力いっぱい

子ども一人ひとは、みな「かけがえのない存在」である。個々の持っている良さや可能性を引き出すために、寄り添い、働きかけていくことが大切である。子どもにとって学校は「安心して生活できる場所」「関わり合うところ」「高め合うところ」だと考える。子ども達と共に学び合い、信頼関係を確立する中で、子ども達の良さや可能性を引き出す学校づくりに努めていく。

### 教育目標

**聴き合う つながり合う 学び合う**

#### ○ 南っ子の合い言葉

「聴いているよ」 「あきらめないで」 「いっしょにやろう」 「だいじょうぶ」 「ありがとう」

#### めざす児童の姿

- 人の話をよく聴き、よく考える子
- 相手を気遣う、心豊かな子
- 目標に向かって、やり通し、心身を鍛える子

#### めざす教師の姿

- 子ども達の成長を喜び、導き、支援する教師
- 子どもに寄り添う教師
- 地域・保護者に信頼される教師

#### めざす学校の姿

##### ○ 児童にとって 【学ぶこと・友達といることが楽しい学校】

- ① 授業を通して
  - 温かな人間関係のもと、子ども達が安心して学べる授業
  - 子ども達の関わりやつながりを大切にした授業
  - 子ども達の分からなさに寄り添う授業
- ② 特別活動を通して
  - 異学年との交流を大切にした児童会行事
  - 自己有用感を味わう学級活動・委員会活動
- ③ 学校生活を通して
  - 心と心を結ぶさわやかな挨拶ができる児童
  - 「南っ子の合い言葉」が自然につかえる思いやりのある児童



##### ○ 保護者・地域にとって 【安心して子どもを任せられる学校】

- ① 通信やHP、学校要覧を通し、子ども達の学校生活の様子や学校の教育方針を保護者や地域へ情報発信
- ② 学校運営協議会や学校評価、地域・保護者の教育力等を活用し、地域ぐるみで子ども達を育てる学校

##### ○ 教職員にとって 【働きがい・生きがいを感じる学校】

- ① 子ども達の成長を共に喜び、共に導く「チーム小牧南」（同僚性の構築）
- ② 子どもと教師が共に学び・楽しむ「学び合い」の追究
- ③ 会議の精選、職務の効率化など、多忙化の解消に努める。

<保護者・地域のみなさまへ>

子ども達が安心・安全に成長できる学校づくりに職員一同努めて参ります。お気づきのことがあればお知らせください。よりよい教育を目指し改善に努めます。一緒に小牧南小をつくっていきましょう。